

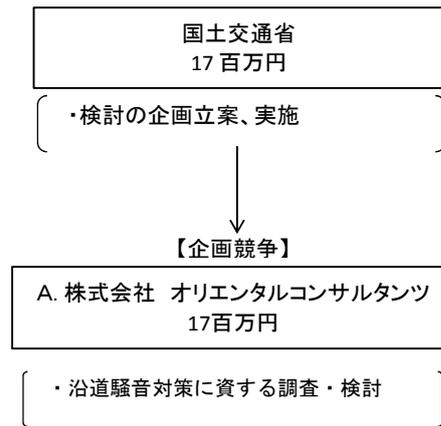
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	沿道騒音の環境改善に関する対策検討業務		<b>担当部局</b>	道路局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H23/H24		<b>担当課室</b>	環境安全課 道路環境調査室		室長 森本 励		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	2-5 快適な道路環境等を創造する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	騒音規制法第16条、第17条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沿道騒音については、着実に環境改善が図られてきたが、平成21年現在、全国で約1割の住戸が騒音に係る環境基準を達成していない等、特定の地域において、非達成の地域が存在している状況にある。このため、各種対策の効果を適切に把握し、効果的・効率的に対策を実施することで、道路管理者等が実施してきた沿道騒音対策について、対策効果を把握するとともに、今後の環境基準達成に向けた対策の立案等の検討を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	自動車交通による騒音については、対策が着実に進められ年々改善傾向にあるものの、環境基準を超過している箇所があり、特定の地域における新たな沿道騒音改善の方策を早急に検討する必要がある。このため、本検討では、より効率的な騒音対策に資するために、沿道騒音および各種対策の実態を把握し、道路施策としての新たな沿道騒音対策の実施の可能性等について検討を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	-	-	20	19	-	
		補正予算	-	-	0			
		繰越し等	-	-	0			
	計	-	-	20	19	-		
	執行額	-	-	19				
執行率(%)	-	-	96.2%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	環境基準達成に向けた対策の立案			-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		活動実績(当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	道路事業における沿道騒音にかかる検討を実施			-	-	-	-	
			( - )	( - )				
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠					
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	道路環境等対策費	19	-	-				
計	19	-						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	沿道騒音対策を担う事業として実施。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	道路に係る行政ニーズに効率的かつ効果的に対応するための基礎的検討を実施。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。</li> <li>・また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議いただいている。</li> <li>・平成23年度に、沿道騒音および各種対策の実態調査を実施し、一定の知見を得ることが出来た。</li> </ul>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新23-1014

※契約ベースにて作成



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.株式会社 オリエンタルコンサルタンツ			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	沿道騒音対策に係る検討業務	17			
計		17	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ	沿道騒音対策に資する調査・検討	17	1	99.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					